

◆国民健康保険  
(事業勘定)

被保険者の減少及び高齢化に伴い厳しい財政運営を強いられておりますことから、**税率の見直し**等も考慮しながら事業を進め、**新たな国保制度**への準備も進めます。

◆国民健康保険  
(直診勘定)

常勤医師1名体制のため、へき地医療支援機構の拠点病院に支援をお願いし、**代診医師の派遣確保**に努めます。



▲七ヶ宿町国保診療所

◆簡易水道

各地区の水質検査や放射能検査を定期的に実施し、**安心安全な飲料水**を確保するため水質管理に努めます。

◆町営バス

地域住民の足としてその使命を果たすべく**利便性の向上**と**効率化**を図ります。

◆公共下水道

脱水汚泥の放射能検査を定期的に実施し水質管理にも十分注意を払い、**水源の町にふさわしい水質環境保全**に努めます。

◆介護保険

平成27年度からの3カ年は**第6期介護保険事業計画**に基づき事業の推進を図ります。また、制度が大きく変わる予定であることからそれらに対応するための準備を進めます。

◆介護サービス

**高齢者に対する総合相談窓口**としての地域包括支援センター、居宅介護支援センターを設置し、介護予防事業及び介護サービス利用のケアプラン作成業務を実施します。

◆後期高齢者医療

平成28年度の被保険者数を501名と見込み、保険者である「宮城県後期高齢者医療広域連合」と一体となり事業を進めます。

◆七ヶ宿ダム自然休養公園

昨年度プレオープンした**パークゴルフ場を正式オープン**し、あわせてグラウンドゴルフ場や多目的広場も一体的に管理運営を行うため必要な予算措置を行いました。本町東側の入り口であり、交流人口拡大の起点としての環境整備を行います。

総括質疑

問 今野三喜男議員

町外通勤者応援事業とはどのようなものか。

答 町長

商工会へ委託し、申込制で50歳未満の町外への通勤者へ毎月1000円分の給油券を交付する。

問 今野三喜男議員

27年度の空き家調査の結果と対策は。

答 町長

町の条例により空き家の改修には最大100万円、解体には最大50万円、家財の整理には15万円を限度に交付する。今後は移住定住関係で空き家をお試し住宅に使用したり再利用に努めていく。

問 吉田修議員

林業振興の若い担い手を育成する考えは。

答 町長

平成28年度に林業普及指導員を配置し積極的に民有林の施策ができる仕組みを作りたい。それに伴い森林組合の職員も指導を受けて事業が組み立てられる形を取っていきたい。また、森林再生プランに基づき本格的な事業を進めていききたい。経営強化と技術革新、人材育成などを積極的に進めていきたい。

問 梅津政志議員

南蔵王エリア活性化構想の具体的な内容は。

答 町長

まず老朽化施設の廃止、撤去を行う。長老湖方面には売店やインフォメーションを設置。駐車場までの道路も拡幅したい。

問 梅津政志議員

今年任期が切れる地域おこし協力隊員の定住化について考えは。



▲除雪車格納庫建設予定地

答 町長

本人が希望すれば地域支援員という形で残れるよう考えていきたい。

問 梅津政志議員

関と湯原の中間地点に新設する除雪車格納庫の建設場所、規模、建設理由は。

答 町長

峠田地区公民館側。格納機は二台で峠田地区と滑津地区で活用したい。

問 梅津政志議員

大雪の際など一刻を争う事態の場合、峠田から滑津までの移動を考えると効率的な活用が行えるのか。

答 町長

現場が機械を使用しやすいよう柔軟な対応を考えていきたい。また、機械器具の消耗を防ぐことも視点に置きたい。

問 梅津政志議員

ダム自然休養公園内のパークゴルフ場は今後も拡張していくのか。公認を取る予定は。

答 町長

拡張は行っていく。公認については将来的には考えていきたい。

